

DAIGO FUKURYU MARU EXHIBITION HALL 都立 第五福竜丸展示館

[展示館設立趣旨・東京都]

この展示館には、木造のマグロ漁船「第五福竜丸」およびその付属品や関係資料を展示しています。「第五福竜丸」は、昭和29年（1954年）3月1日に太平洋のマーシャル諸島にあるビキニ環礁でアメリカが行った水爆実験によって被害を受けました。

木造漁船での近海漁業は現在も行われていますが、当時はこのような木造船で遠くの海まで魚を求めて行ったのです。

「第五福竜丸」は、昭和22年（1947年）に和歌山県で建造され、初めはカツオ漁船として活躍し、後にマグロ漁船に改造され遠洋漁業に出ていました。水爆実験での被爆後は、練習船に改造されて東京水産大学で使われていましたが、昭和42年（1967年）に廃船になったものです。

東京都は、遠洋漁業に出ていた木造漁船を実物によって知っていただくとともに、原水爆による惨事がふたたび起こらないようにという願いをこめて、この展示館を建設しました。

[東京都 昭和51年（1976）6月10日開館]

館内には第五福竜丸船体実物、水爆実験の被害、乗組員の病状、まぐろ騒動、放射能雨、原水爆反対の運動、太平洋の核汚染状況、日米政府による事件の決着、マーシャル諸島の核被害、世界の核実験被害、核実験・核開発年表などの展示があります。展示館前ひろばには久保山愛吉記念碑、福竜丸のエンジン、マグロ塚石碑があります。

第五福竜丸展示館は東京都が建設し、(公財)第五福竜丸平和協会が都からの委託で運営しています。



発行：公益財団法人 第五福竜丸平和協会

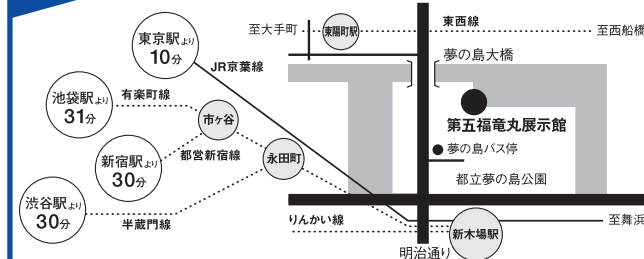


<http://d5f.org>



船体の他、いかり、死の灰、ガイガーカウンター、当直日誌、ひめくりカレンダー、乗組員の日用品、第五福竜丸模型なども展示しています。

アクセス



- JR京葉線、メトロ有楽町線、りんかい線新木場駅徒歩10分
- メトロ東西線東陽町駅よりバス（新木場方面）夢の島下車3分

東京都江東区夢の島2-1-1 夢の島公園内
tel. 03-3521-8494 fax. 03-3521-2900
fukuryumaru@msa.biglobe.ne.jp

開館時間 9:30～16:00 入館無料 月曜休館

第五福竜丸ってなあに？

1954年3月1日、アメリカがマーシャル諸島のビキニ環礁で行った水爆実験にであい、「死の灰」(放射性降下物)をあびて被害をうけた木造のマグロ漁船です。(全長30メートル、総重量140トン)

いま船に放射能はあるの？

被災から2年後の1956年には、安全が確かめられ水産大学の練習船はやぶさ丸として使われました。ですから心配ありません。

第五福竜丸は、1967年、東京のゴミの埋立て場所だった夢の島に捨てられました。それを知った人々が原水爆の被害を伝えるために船を保存しようと声をあげて、全国で取り組みが進められ、1976年に東京都により展示館が建てられました。

放射能雨が降るとどうなるの？

第五福竜丸が水爆実験に遭遇したあと、日本にも放射能の雨が降りました。放射能の雨は、飲み水や農作物、健康への心配となりました。

乗っていた漁師さんはどうなったの？

23人の若い漁師たちは被ばくによる重い症状が出て入院、半年後には久保山愛吉さんが亡くなりました。

マーシャルにも人が住んでいたの？

マーシャル諸島の当時の人口は1万4千人。ビキニ水爆実験で汚染された地域のロンゲラップ島やアイルック島、ウトリック島などの人々が被害を受けたのです。



なんだろう？

第五福竜丸??

と獲ってきたマグロはどうなったの？

福竜丸のマグロは放射能で汚染されていたので食べられず、他の漁船からも汚染魚がたくさん出ました。

水爆実験の大きさは？

ビキニ水爆とよばれたこの実験は、広島原爆の1千倍の巨大なキノコ雲がつけられ、広い範囲の海と環境が放射能で汚染されました。